

その他の教育研究業における人力運搬機を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	22~23	就業時間後に帰宅する際、研究所敷地内の自転車置場から自転車に乗り、正門方面に向けて坂道を下る途中、何かの障害物に躓く感じがしてブレーキを掛けたところ、前輪ブレーキが過剰にきいてしまい、前方につんのめるようにバランスを崩して転倒し、下顎部を強打し受傷した。	36	1000 ～ 9999
9	5~6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べる為に、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程かかるため、ホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し、左へ転倒、骨折と診断された。	55	1000 ～ 9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html